

# 新宿 ビズタウンニュース

目次

親子で「いらっしやいませ!」 ..... 1-3    インフォメーション ..... 6-8

活き活き企業FOCUS ..... 4-5    新宿区中小企業の景況 ..... 8

No. 25  
平成26年6月30日号

## 親子で「いらっしやいませ!」

消費の場が多様化したことで  
新宿区内の個人商店もその経営や継続が年々厳しくなっています。  
「次世代につなげる継続」とは何なのか?  
今回は親子二世代で商売を支えているお店を訪ねてきました。



「花びし茶屋」 塩澤 利雄さん(左)と隆宏さん



「五十嵐書店」 五十嵐 智さん(左)と修さん



「魚専門店やなぎだ」 柳田 榮一さん(左)と純さん



「土佐屋」 川田 広志さん(左)と学さん



## 五十嵐書店

所在地：新宿区西早稲田3-20-1  
電話：03 (3202) 8201

### 古書店の常識にとらわれず時代のニーズに応える

五十嵐書店は今年で創業50年を迎える古書店です。そもそも1964年(昭和39年)に神田神保町で開業し、1968年(昭和43年)に現在の西早稲田に場所を移しました。

取り扱っているのは、美術書や国文学、日本史、思想分野の研究書。明るい店内には一冊ずつ入念に手入れされた書籍が整然と並べられています。ガラスディスプレイには江戸時代の和本や戦前の貴重な写真集などが展示されており、いわゆる昔ながらの古書店とはずいぶん異なる趣きです。

店主の五十嵐智さん(79歳)は13年前、息子である修さん(45歳)が店に入ったことを契機に木造二階建店舗をビルに改築。修さんのアイデアを尊重したモダンな店構えとなりました。

「西早稲田の古書店数は、最盛期からみると半分程度。昔のやり方そのままでは厳しい。時代に



喫茶店と間違えそうな「古書店」です



雑貨屋のようなレイアウトも修さんのアイデアです

合わせた方法を考えないと。改装前の店舗は未整理の本が通路に積み上がったままで雑然としていました。本が見やすく、誰でも入りやすい店を目指した結果、今の形になりました(修さん)

古書店の主な仕事は、本の仕入れとその整理、陳列。修さんは千代田区神田にある古書市場に毎日出かけ、必要な本を仕入れます。仕入れた本の情報を自ら構築したデータベースに入力すると、在庫本がホームページに反映され、インターネット経由で全国に販売できる仕組みになっています。

修さんが築いた基盤を活かし、修さんが今の時代感覚にあった本の販売を整備。修さんの「古書の販売は仕入れがすべて。本の見る目を養うには、たくさん本に触れるしかない」という想いを親子で共有し、新時代の古書店経営を実践しています。



## 土佐屋

所在地：新宿区西落合2-6-4  
電話：03 (3953) 8225

### 豆腐づくりの奥深さから仕事の価値が見える

早朝から忙しく働く父・川田広志さん(58歳)と息子・宇さん(27歳)。西落合で豆腐屋を創業したのは祖父の代で、今から53年も前のこと。多忙を極めていた店を手伝うため、広志さんは27歳でサラリーマンから転職しました。

他所で売っている豆腐と差別化をするには「とにかく美味しいう豆腐をつくること」。100%純国産材料の使用にこだわっています。大豆は全国10数種類のなかから厳選した北海道産「トヨムスメ」を用い、にがり(石川県輪島産)そして昔ながらの手作業が中心の製造法を今も続けています。

「トヨムスメはさわやかな甘みのある反面、豆が柔らかくて固めづらいので、製造法を確立するまで苦労しました。にがりは数えきれないほどの種類を試した結果、ベストのものを使っています(広志さん)」



常連さんが夕方はいっきりなしに来ます

販売は店頭販売と学校給食用卸しを中心。配達をはじめ、営業関連業



(左上から時計回りに) 豆乳ドーナツ(110円/個)、油揚(95円)、生揚(225円)、寄せ豆腐(250円)。油揚や生揚にも「にがり」がしっかり効いています

務は学さんの仕事です。食の安全に対する意識の高まりから、学校給食の担当者や保健所に対する説明など手続きはたいへんですが、農業系の学校を卒業して専門知識の豊富な学さんが一手に引き受けることで、広志さんは豆腐作りに専念できるようになったと言います。

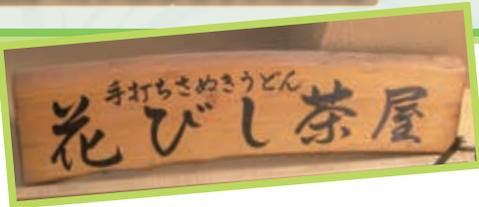
「この店の豆腐じゃなきゃ嫌だ」というお客様の声を聞いて、父親が築いてきた味を絶やしたくないと思ったのが、店に入った理由です(学さん)

学さんは営業だけでなく、豆乳ドーナツのレシピを考案し、製造しています。

若い世代と仕事をするとき、仕事の価値をどう伝えるかが大切だと広志さんは感じるそうです。「押しつけではなく、素直に『すごい仕事をしている』と思える仕事ぶりを見せることが、若い人の関心につながるキッカケになるのではないのでしょうか」。

## 花びし茶屋

所在地: 新宿区北町23 ロワール神楽坂1階  
電話: 03 (3260) 9474



道路から店舗へのアプローチには手がきのメニューを貼って入りやすく

### 美味しいうどんを追求する面白さに共感できた

店主の塩澤利雄さん(67歳)が手打ちさめきうどんのお店を開いたのは、今から35年前のこと。もともと営んでいたのは洋品店でしたが、親戚が営むうどん屋で食べた味に感銘を受け、店舗改築の際にうどん屋も並行ではじめ、見習いで厨房に入ったそうです。

「子どもの頃から料理が得意で、作り方を教えてもらうとなぜか美味しいと周りから褒められる。それもあって勢いで独立してしまっただけです(利雄さん)」。開店当初は仕込みから配膳まですべてを自分で切り盛りしなければならず、段取りを組み立てるのに必死だったそうです。そのうち、近所の料亭から夜食の注文が入ったりするなど、評判は徐々に広がっていきました。

「美味しいものをこだわって作れば、お客さんに喜んでもらえる」と信じています(利雄さん)

うどんは素材がシンプルに、なだけに、少し悪しは素人でも分かってしまいがちです。うどん粉は創業以来4回変更し、今は本場香川産を使用。人気のカレーうどんは、辛い味が苦手な人にも食べられるように実は隠し味にチヨコレートを入れてマイルドに仕上げると、味の研究にも余念がありません。10年ほど前から息子の隆宏さんも厨房に入っていますが、こうした味の追求に面白さを感じ、うどんの奥深さを知ったそうです。「今ではスープの味の最終確認も任せられるようになりました。美味しいと言われるのが何よりの励みですね。人と人をつなげる場として、愛されるお店として続けていきたいです(隆宏さん)」



人気のカレーうどん (945円)。麺のおいしさがちゃんと感じられる味つけです

隆宏さんが働き始めてから、夜の部はファミリーでの来店が増え、新しい客層も意識しているそう。利雄さん・隆宏さん親子は力を合わせて、今日も美味しいうどんをお客様に届けます。

## 魚専門店 やなぎだ

所在地: 新宿区新宿1-18-12  
電話: 03 (3351) 6735



敷地は小さくても風通しを考えたつくりになっています

### ベテランがルールを押し付けないことが大事

昭和初期から現在の場所まで、代々鮮魚店を営み、店主の柳田榮一さん(76歳)が3代目、息子の純さん(41歳)は4代目にあたります。かつては青果店や精肉店など生鮮食料品を扱う商店が多かった商店街も、今では飲食店が中心。そこで15年ほど前から鮮魚を使ったお弁当の販売も始めました。

「この辺りに鮮魚店があることを知らない人が多いし、仕入れた新鮮な魚をお昼に食べても、さらさら喜ばれるだろうと考えました(榮一さん)」

月曜から金曜の11時半に販売を開始すると、またたく間に売り切れてしまうとのこと。ショーケースに並べられた新鮮な魚をふんだんに使ったちらし丼(648円)が人気メニュー。榮一さんと一緒に調理を担当するのが、有名結婚式場の厨房で料理人をしてきた純さんです。

店ではひとつの魚を捌き終えると、その都度板場を清掃するのがルールです。



ご近所のお得意さんに接客する純さん

「お客様の口に入るものを扱っているので清潔重視は当然です。こちらは魚屋だけれど、魚の臭いがほとんどしないのは徹底的に清掃するからです(純さん)」

長く商売を続けていると、自然と決まりごとや流儀が生まれできます。そのひとつひとつを大切に守ってきた先代の想いを、どのように後進に伝えていくのでしょうか。

「そんなことは、若い人が自分で考えればいいんです。上の人間がガミガミ言っちゃらせても、本人がその気にならなければ何の意味もありません。きちんとした仕事をしていけば、お客様はちゃんと認めてくれます。だからわざわざ私が言うこともないんです(榮一さん)」

純さんは榮一さんのそんな想いを汲み、今日も黙々と仕事に打ち込んでいます。

所在地：新宿区上落合1-29-7 ムサシヤビル 5階 電話：03(5337)3299

## 学術的価値の高い海外の名著を日本の読者に届ける



代表取締役社長 伊藤 甫律さん

企画は初期投資も多く、なかなか手が出しにくいのが現状です。契約をするかしないかは、長年の経験で培った情報と、後世に残す価値があるか



手がけた事典・図鑑の多くは図書館だけでなく学校にも納入される

**※新宿区優良企業表彰**  
経営革新、経営基盤強化等の取り組みにより優れた実績を上げ、地域産業の発展と向上に貢献した中小企業に対し、東京商工会議所新宿支部と新宿区が表彰する制度です。

インターネットや電子書籍の普及により、必ずしも紙の本を買わなくても情報を手に入れられる時代になったせいも、出版業界にとっては厳しい状況があります。にもかかわらず今回訪ねた「柊風舎」はその着実な販売実績が評価され、平成24年度の「新宿区優良企業表彰」(※)で優秀賞を受賞しました。厳しいビジネス環境のなかでも時代に流されない本づくりにへの付加価値をどのように見つけてきたのでしょうか。

小規模出版社である株式会社柊風舎は、専門性と小回りの効く対応で、堅実な経営を実施しています。年間出版点数は約10点。これを社長の伊藤甫律(ふりつ)さんをはじめ、わずか4名で手分けをして制作しているそうです。

同社が得意としているのは、歴史や文化人類学に特化した事典や図鑑です。なかでも海外で出版された書籍の翻訳や国際共同出版で多くの実績があります。

**出版権の獲得は長年の経験が支える**

本の制作は出版のおよそ2〜3年前からスタートします。海外の出版社との間を取り持つエージェントが企画を持ち込んだり、独自に優れた書籍を見つけた際には日本語版の出版を持ちかけることもあります。ここで大きなハードルとなるのが出版権の獲得です。

「契約金は権利獲得時に発生します。売れるかどうかは出版しないと分からないために、中小の出版社にとっては、大型本の企画は初期投資も多く、なかなか手が出しにくいのが現状です。契約をするかしないかは、長年の経験で培った情報と、後世に残す価値があるか

で判断します」

また、企画段階でこれまで手がけてきたラインナップを見渡し、関連する内容を選ぶこともあります。例えば「世界の絹織物文化図鑑」を出版した後、服飾関連として「世界の民族衣装文化図鑑」を手がけるといったように、過去の本と新刊が売上で相乗効果を出すことも意識しています。

**海外の名著を1冊でも多く日本に届ける**

「海外の本を翻訳するだけならそれほど難しいことはありません。海外書籍を日本国内で出版するには数々の課題があり、その対応には長年の経験と優秀な人材が不可欠です」



人類の歩みをあらゆる角度から眺めるフルカラー一年表「人類の歴史大年表」と、「歴史地図」と「歴史年表」が見事に融合した「世界の民族・国家滅亡歴史地図年表」(いずれも平成25年秋刊)

が多いので研究者とのパイプが必要不可欠です。翻訳においても、内容を損わず、かつ分かりやすい文章を日本語でまとめられる翻訳者の存在が欠かせないと言います。

「日本では文系と理系とに分断されがちですが、人文科学と自然科学との複合領域に属する出版物を中心とした海外の名著をひとつでも多く日本語版として送り出していきたいです」

# 株式会社 ドリームウェア

所在地：新宿区西新宿6-8-1 新宿オークタワー23階 電話：03(5909)2300

## 時代に先んじたITサービスで人々の暮らしを豊かにしたい



代表取締役社長 田中 光一さん

### 情報セキュリティを高める サービスを開発

銀行の窓口には並ばなくてもパソコンで振り込みができるようになるなど、世の中で扱われる情報が電子化され、私たちの暮らしはどんどん便利になっています。一方で、個人情報の流出や漏洩する事態が取りざたされ、公共や企業における情報セキュリティの重要性は誰もが認識することとなりました。

ログデータを完全保存するサービス「Logsave(ログセーバー)」の販売をするため、株式会社ドリームウェアは2001年に創業しました。このサービスは、組織が重要な情報を管理するサーバにアクセスした痕跡を改ざん不可能なCD-R(DVD-R、BLURAY DISK等)、書き換え不可能な

媒体)にログ発生時リアルタイムに随時記録する画期的なもので、同社が特許を取得しています。

「情報流出の原因の多くは、内部関係者による漏洩です。いつ誰が重要情報にアクセスしたかを記録していれば漏洩行為に対する抑止力になりますし、流出した場合もすぐに原因を簡単に特定できます」

と説明するのは、創業者である代表取締役社長の田中光一さんです。

### 流通事業に参入し 経営基盤を確立

政府で事業者のログデータ保存の法制化検討の動きが始まるなど、現在「Logsave」には多くの関心が集まっています。しかし、技術を確立させた10年前の時点では、なかなか拡大が進まなかつたそうです。

「私たちが提供

しようとしていた

ITサービスは、結

果的に市場ニーズ

に先んじていまし

た。製品の必要性

が認知されないな

か、企業存続のため

に、IT以外の収益

源を模索しました」  
その一つが流通事業への参入です。ドイツの研究者によって開発された人間工学椅子「DUOREST(デュオレスト)」の輸入販売に着手。大手オフィス家具メーカーなどの販路を開拓し、今では同社の経営基盤を支える商品に成長しています。また、日本の住宅事情を考慮して開発したワンタッチ式突っ張りポールハンガー「ドリームハンガー」は、テレビ通販番組で高い人気を誇っています。



人間工学に基づき、腰への負担を軽減する椅子「DUOREST」

緊急地震速報には、一般利用者向け

「事業以外の社会貢献が  
今後の目標」

※新宿区ものづくり産業支援  
事業補助金  
新宿区内の『ものづくり産業』を支援するため、新製品・新技術開発事業や販路開拓事業・海外展開事業を行う中小企業等に対して補助金を交付する制度です。

「将来は事業としてではなく、社会貢献として『福祉』を手がけたい。高齢社会に突入した日本には、外国人もたくさん住んでいます。日本語が得意ではない高齢外国人を受け入れられるような施設を運営するのが次の夢です」



高度利用緊急地震速報を受信する専用端末「DPASS」



## 個人保証債務の負担にお悩みの方へ **ご存知ですか?「経営者保証に関するガイドライン」**

経営者保証には経営者への規律付けや信用補完として資金調達の円滑化に寄与する面がある一方、経営者による思い切った事業展開や、早期の事業再生等を阻害する要因となっているなど、保証契約時・履行時等において様々な課題が存在します。

これらの課題を解消し中小企業の活力を引き出すため、中小企業庁・金融庁主導の下、ガイドラインが策定されました。経営者の個人保証について下記が定められています。

- ① 法人と個人が明確に分離されている場合などに、経営者の個人保証を求めないこと
- ② 多額の個人保証を行っていても、早期に事業再生や廃業を決定した際に一定の生活費等(従来の自由財産99万円に加え、年齢等に応じて100万円～360万円)を残すことや、「華美でない」自宅に住み続けられることなどを検討すること
- ③ 保証債務の履行時に返済しきれない債務残額は原則として免除すること

経営者保証の弊害を解消し、経営者による思い切った事業展開や、早期事業再生等を応援します。第三者保証人についても、上記②、③については経営者本人と同様の取扱いとなります。

ご利用をご希望の方には専門家を派遣し、アドバイスします。詳しくは下記までご相談ください。

【問合せ先】 中小企業基盤整備機構 関東本部 電話(5470)1620 <http://www.smrj.go.jp/keiei/chiikiryoku/087505.html>

## 商店街空き店舗活用支援融資

区内の商店街に活力ある事業者を呼び込み、賑わいあふれる商店街を創出するための中小企業向け制度融資です。

商店街の空き店舗を活用して創業する事業者や、空き店舗を改修して貸し出そうとしている貸主(オーナー)に対し、区では一般の創業資金や店舗改装資金より有利な利子及び信用保証料の補助を受けることができる融資の紹介を行っています。

融資を希望する方は、産業振興課で面談を受けていただきます(予約制)。利用要件等詳しくは、お問い合わせください。

### 創業資金(借主特例)融資制度

**対象者** 区内の商店街にある空き店舗(※)を借りて創業しようとする方  
**融資限度額** 1,000万円(既に創業していて、5年未満の方は2,000万円)  
**返済期間** 7年以内(うち据置期間12か月以内)  
**年利** 2.1%以下  
**年利本人負担率** なし(本人負担なし)  
**信用保証料補助** 支払った信用保証料の全額を補助

### 店舗改装資金(貸主特例)融資制度

**対象者** 区内の商店街で不動産賃貸業を引き続き1年以上営業していて、区内の商店街に空き店舗(※)を所有し、その店舗を改修して貸し出そうとしている貸主(オーナー)の方  
**融資限度額** 1,500万円  
**返済期間** 8年以内(うち据置期間6か月以内)  
**年利** 2.1%以下  
**年利本人負担率** なし(本人負担なし)  
**信用保証料補助** 支払った信用保証料を上限40万円まで補助

※空き店舗=「1か月以上商業活動を行っていない店舗」

【問合せ先・面談予約】 地域文化部産業振興課 電話(3344)0702

## 江戸・TOKYO 技とテクノの融合展2014

テーマ：東京企業力～つながれ 拡がれ 企業の輪～

東京信用保証協会は、中小企業の皆さまへの経営支援の取り組みとして8回目となるビジネスフェアを開催します。ビジネスパートナーとの出会いの場として、また新技術や新商品の情報収集の場として、ぜひご利用ください。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

<b>【日時】</b> 平成26年10月2日(木) 10:00～17:00	<b>【入場】</b> 無料
<b>【会場】</b> 東京国際フォーラム 展示ホール(千代田区丸の内3-5-1)	<b>【主催】</b> 東京信用保証協会
<b>【内容】</b> ■ブース展示■ 中小企業270社、支援機関12機関・団体(予定) (12のエリアに分かれて出展します!) 展示即売もあります。	■講演会■ 第1部/見える化～強い企業をつくる「見える」仕組み～ (講師:遠藤 功氏) 第2部/“組織も個人も生きる”経営戦略とリーダーシップ (講師:佐々木 常夫氏) 第3部/全員経営で会社を成長させる～小さなアイデアで「変化」を起こす～ (講師:田中 雅子氏)
■出展者プレゼンテーション■ 出展者が、自慢の製品・技術・サービスを披露します。	

こんな方におすすめ!

- 新たなビジネスパートナーを見つけたい!
- 同業種・異業種との交流を図りたい!
- 業界の動向が気になる・情報収集したい!
- 経営上の悩み・課題について相談をしたい!

【問合せ先】 東京信用保証協会 ビジネスフェア実行委員会事務局 電話(3272)2070

## 平成26年度 新宿区産業振興フォーラム

参加者募集

# 「産業」×「観光」～新宿の地域活性化に向けて強力タッグ～

2020年のオリンピック・パラリンピックの東京開催決定により、新宿への来街者はますます増加していきます。新宿区では、地域や企業の枠組みを超えた「ALL新宿」体制で観光事業を行っている一般社団法人 新宿観光振興協会と共催で産業振興フォーラムを開催します。



- 【日 時】** 平成26年8月29日(金) 18:30～21:00  
**【会 場】** BIZ新宿(新宿区立産業会館)1階 「多目的ホール」「展示ホール」  
**【概 要】**
- 第1部 18:30～19:05●  
 基調講演『「産業」と「観光」～相乗効果をもたらす地域経済活性化～』  
 講師/大西 洋(一般社団法人 新宿観光振興協会 理事長・(株)三越伊勢丹ホールディングス 代表取締役社長)
  - 第2部 19:05～20:15●  
 パネルディスカッション「ビジネスチャンスを掴め!! ～新宿Power～」  
 パネリスト/植田 浩史(慶應義塾大学経済学部教授・新宿区産業振興会議会長)  
 北原 昭(藤田観光(株)取締役執行役員・新宿ワシントンホテル総支配人)  
 馬場 章夫(愛国製茶(株)代表取締役社長・東京商工会議所新宿支部副会長)  
 大西 洋(一般社団法人 新宿観光振興協会 理事長・(株)三越伊勢丹ホールディングス代表取締役社長)  
 中山 弘子(新宿区長)
  - 第3部 20:15～21:00●  
 参加企業による交流会  
 会場には「産業情報コーナー」「地場産業紹介コーナー」「観光情報コーナー」なども設けます。
- 【参加費】** 無料  
**【対象】** 区内中小企業、個人事業主、区民(定員50名) ※全体で200名の参加規模で実施します  
**【募集期間】** 6月25日(水)～7月18日(金) 定員に達し次第締め切ります  
**【主催】** 新宿区 / 一般社団法人 新宿観光振興協会  
**【後援】** 東京商工会議所新宿支部 / 新宿区商店会連合会 / 新宿区しんきん協議会

【問合せ・申込み先】 新宿区地域文化部産業振興課 電話(3344)0701

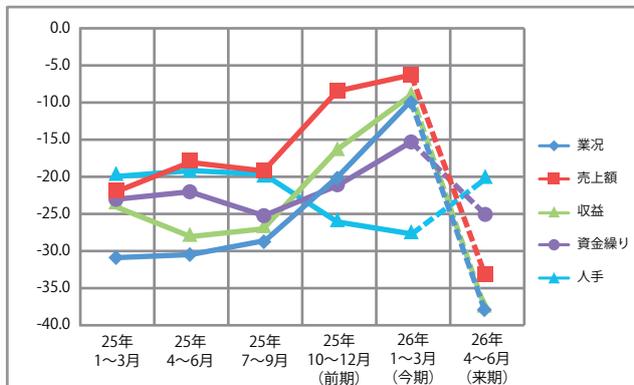
平成26年1月～3月期

## 新宿区中小企業の景況

1. 調査時期 平成26年4月中旬
2. 調査方法 郵送アンケート調査
3. 調査対象業種 製造業(52件)、印刷・同関連業(40件)、染色業(18件)、建設業(45件)、情報通信業(51件)、卸売業(58件)、小売業(77件)、飲食・宿泊業(73件)、不動産業(62件)、サービス業(88件)  
 ※カッコ内は有効回答数
4. 調査機関 (株)東京商工リサーチ

### ●項目別D.I.の推移(全体)

※点線は来期の予想



業況: 経済全体の景気状態ではなく、個々の企業ないし産業の景気状況。  
 D.I.(ディーアイ): Diffusion Index(ディフュージョン インデックス)の略で、増加と答えた企業の割合から、減少と答えた企業の割合を差引いた数値のこと。D.I値がマイナスの場合、業況・売上額・収益・資金繰りは不調傾向を、人手は不足傾向を示す。

## 新宿区では区内中小企業に対する「景況調査」を年4回実施しています

### ●1月～3月期の特徴

業況D.I.(「良い」企業割合-「悪い」企業割合)は-9.7と、前期(平成25年10月～12月)の-20.0から大きく改善した。来期(平成26年4月～6月)の見通しは-37.5と、大幅に悪化すると見込まれている。

### ●業種別調査結果(1月～3月期)

製造業	印刷・同関連業	染色業	建設業	情報通信業
卸売業	小売業	飲食・宿泊業	不動産業	サービス業

### 景況調査の読み方



※景況調査の詳細は、新宿区ホームページでご覧いただけます。

【新宿ビスタタウンニュース No.25】

発行 新宿区地域文化部産業振興課 〒160-0023 新宿区西新宿6-8-2 BIZ新宿(区立産業会館) 電話(3344)0701

「新宿ビスタタウンニュース」は再生紙を使用しています。